

第5章

社会福祉協議会の機能強化

(1) 住民組織としての推進体制運営基盤の強化

- 組織体制の見直し

(2) 財政基盤の強化

- ①会員の確保
- ②共同募金（歳末たすけあい）の有効活用
- ③民間助成金の活用
- ④収益事業による財源の確保

(3) 専門性を高めるための人材育成

- 人材の育成

(4) 活動の点検・評価と情報開示の推進

- ①活動の点検
- ②情報開示の推進

(5) 長・短期計画の策定と推進

- 地域福祉活動計画の策定・見直し

第5章 社会福祉協議会の機能強化

(1) 住民組織としての推進体制・運営基盤の強化

| 実施計画 | 事業項目 | 事業内容 | 取り組みの視点 | 主たる担い手 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 (見直し) | 24年度 | 25年度 | |
|-----------|---|--|---|--|------|------|------|---------------|------|------|----|
| ○組織体制の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業項目の拡充 ・ 地区社会福祉協議会、関係機関団体との連携 ・ 役員の見直し ・ 役員体制の充実・強化 ・ 事務局組織の見直し ・ 監査機能の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会事業を支援していただく会員制度について理解と協力を得る ・ 住民組織として関係機関と連携をとりながら支援活動を推進しやすい体制を構築していく ・ 役員積極的な運営への参加を求め、委員会制を設ける ・ 役員体制の見直しを図り、積極的に社会福祉協議会の運営に携わる組織の検討 ・ 効率的な事業実施のための事務局組織再編検討 ・ 事業の実施状況と経理の適正処理状況確認と社会福祉活動活性化のための資金運用提案 ・ 事業の実施状況確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会組織との連携 ・ 社会福祉協議会事業の周知 ・ 関係機関団体との意見交換会の実施 ・ 委員会種類の検討 ・ 理事、評議員研修の実施 ・ 部会、委員会等の設置検討 ・ 運営に携わる担当理事の設置 ・ 役員選出の見直し検討 ・ 職員への周知と理解 ・ 専門知識所持者の登用 ・ 事業の研修実施 ・ 中途チェックは可能か(10月ごろ) ・ 総合福祉センター、各課への監査 ・ 社会福祉協議会事業活性化のための提案 ・ 市民による監査の実施(公募) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 ・ 鳥取市社会福祉協議会 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

(2) 財政基盤の強化

| 実施計画 | 事業項目 | 事業内容 | 取り組みの視点 | 主たる担い手 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 (見直し) | 24年度 | 25年度 |
|--------------------|---------------------------|-----------------------------------|---|------------|------|------|------|---------------|------|------|
| ①会員の確保 | ・一般会員、賛助会員、特別賛助会員制度の充実、強化 | ・社協会員制度の充実 | ・事業充実発展と合わせた会員の増加 | 鳥取市社会福祉協議会 | 実施 | — | — | — | — | — |
| | ・共同募金配分委員会 | ・共同募金の配分金使用に ついての委員会での検討 | ・配分委員会の構成メン バーの検討 ・配分委員会に公募委員参 加 | | | | | | | |
| ②共同募金・歳末たすけあいの有効活用 | ・配分金の用途の明確化 | ・共同募金の配分金使用を 明確に市民への周知をは かる | ・配分委員会の強化 ・配分内容の公開 | 鳥取市社会福祉協議会 | 実施 | — | — | — | — | — |
| | ・民間助成金の積極的活用 | ・民間助成金を利用した事 業展開をはかる | ・助成金事業の研究 | | | | | | | |
| ③民間助成金の活用 | ・フェスティバル等のイベントによる財源確保 | ・自主事業開発実施のため の財源確保 | ・事業実施内容検討 | 鳥取市社会福祉協議会 | 検討 | — | — | — | — | — |
| ④収益事業による財源の確保 | | | | 鳥取市社会福祉協議会 | 検討 | — | — | — | — | — |

(3) 専門性を高めるための人材育成

| 実施計画 | 事業項目 | 事業内容 | 取り組みの視点 | 主たる担い手 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 (見直し) | 24年度 | 25年度 |
|--------|-----------------------|--|-----------------------|------------|------|------|------|---------------|------|------|
| ○人材の育成 | ・職員研修会、勉強会の開催 (内部) | ・社会福祉協議会事業につ いての職員間の研修事業 (講師は担当職員) | ・開催事業の種類 ・講師担当者の負担 | 鳥取市社会福祉協議会 | 実施 | — | — | — | — | — |
| | ・研修会への参加 (外部) | ・全国・県段階での研修会 への積極的参加 | ・参加事業の検討 ・参加費用の検討 | | | | | | | |
| | ・資格取得への環境整備 | ・資格取得のための費用助 成等環境整備に努める | ・計画的な研修環境整備 | | | | | | | |
| | ・適切な人事、労務管理 | ・適材適所、労務管理に努 める | ・実施者の資質向上 | | | | | | | |

(4) 活動の点検・評価と情報開示の推進

| 実施計画 | 事業項目 | 事業内容 | 取り組みの視点 | 主たる担い手 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 (見直し) | 24年度 | 25年度 |
|----------|----------------------------------|--|---------------------------------------|------------|------|------|------|---------------|------|------|
| ①活動の点検 | ・活動、サービスの評価の促進 ・自己評価体制の検討 | ・各種活動、サービスの点検評価を実施 ・職員自身の研鑽のために自己評価制度の導入を検討する | ・点検、評価方法の検討 ・制度の内容検討 ・職員への周知と理解 | 鳥取市社会福祉協議会 | 検討 | 実施 | — | — | — | — |
| ②情報開示の推進 | ・情報開示システムの導入 ・オンブズパーソン制度の導入検討 | ・社会福祉協議会内容の周知を図るため情報開示に努める ・適正運営をはかるためオンブズパーソン制度を導入する | ・開示内容の検討 ・オンブズパーソンの選出方法 | 鳥取市社会福祉協議会 | 検討 | 実施 | — | — | — | — |

(5) 長・短期計画の策定と推進

| 実施計画 | 事業項目 | 事業内容 | 取り組みの視点 | 主たる担い手 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 (見直し) | 24年度 | 25年度 |
|------------------|-------------------------------|---|--|------------|------|------|------|---------------|------|------|
| ○地域福祉活動計画の策定・見直し | ・地域福祉活動計画の見直し ・地域福祉活動計画の策定 | ・第3次鳥取市地域福祉活動計画を23年度に見直しする ・平成23年度の計画見直しを受け、第4次地域福祉活動計画を策定する | ・検討委員会の設置 ・検討委員会の構成 ・策定委員会、作業委員会の設置 ・策定委員会、作業委員会の構成 | 鳥取市社会福祉協議会 | — | — | 検討 | 見直し | — | — |
| | | | | 鳥取市社会福祉協議会 | — | — | — | — | — | 検討 |